

第7回上山市振興審議会 会議録

1 日 時 令和6年1月23日（火）午後1時30分～2時05分

2 場 所 上山市役所 大会議室

3 出欠席委員等氏名

（1）出席委員

1号委員 尾形 みち子、川崎 朋巳

2号委員 木村 佳代子

3号委員 原田 広幸

4号委員 安藤 常浩、五十嵐 伸一郎、小川 久義

菅野 高志、齋野 太吾、堺 美奈子（代理 富士 重人）

永田 孝子、堀川 博美、山川 和寿、山川 庸久

5号委員 下平 裕之、鈴木 明美、柳井 雅也

（2）欠席委員

4号委員 猪狩 良佳、榎本 令子

5号委員 遠藤 寛明

（3）上山市振興計画策定委員出席者

委 員 長 鈴木 英夫 副市長

副委員長 横戸 隆 教育長

関係課（局）長 19名

（4）事務局 市政戦略課 市政・SDGs戦略係

富士課長、猪倉副主幹兼係長、渡邊主査、渡辺主任、土屋主任

4 会議に付した事件

（1）協議

ア 基本構想（案）について

イ 基本計画（案）について

ウ その他

5 会 議 録

進 行 ただ今より第7回上山市振興審議会を開催いたします。

本日はお忙しい中、お集まり頂きましてありがとうございます。なお、この会議の内容は前回と同様に、市のホームページ、マスコミ等へ公開をさせていただきますのでよろしくお願いします。

また、本日は山形大学と東北学院大学より3名の学生が出席しておりますので、よろしくお願いいたします。それでは、はじめに交代によりまして、新たに委員になって頂く方に、鈴木副市長より上山市振興審議会委員の辞令書を交付いたします。私の方で、お名前を申し上げますので、その場でご起立の上お受け取り願います。

～鈴木副市長より、齋野 太吾 委員へ辞令書交付～

進 行 この度、新たに委員となりました4号委員の齋野太吾（さいの・だいご）委員より、自己紹介もかねましてあいさつをお願いいたします。

齋野委員 上山市青年会議所より参りました、齋野太吾と申します。よろしくお願いいたします。

進 行 本日はですが、4号委員の猪狩委員、榎本委員、また、堺委員からも欠席の連絡を頂いておりますが、本日、堺委員の代理として上山市温泉クアオルト協議会の富士会長より、ご出席を頂いております。よろしくお願いいたします。また、4号委員の安藤委員、5号委員の遠藤委員より、遅れる旨の連絡を頂いておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、柳井会長よりごあいさつをお願いいたします。

柳井会長 今日はですね、そろそろこの計画の仕上げに入っていました。工業製品で言えば、バリ取りとか磨きという段階に入ってきております。したがって、今日の会議をこれから進めて参りますが、全員の方にご意見を頂くという事はいたしませんので、どうしてもここだけは言っておかなければならない、納得がいかない、ここをもう少し力を入れて欲しい、というところに時間を割いて進めて行きたいと思いますので、よろしくご協力をお願いいたします。

進 行 ありがとうございます。ここからは、上山市振興審議会条例第6条第2項の規定により、柳井会長より議事進行をお願いします。

柳井会長 事務局から、第5回、第6回の振興審議会では出されました意見について、検討をしてですね、そして修正を行ったという報告を受けております。そして、今回の審議会では、協議が大筋整えば、市の方でパブリックコメントを実施して、市民の方に意見を諮り、次回の審議会の時に答申を行いたいと思

ます。よろしくお願いいたします。

それでは、お手元の次第をご覧ください。次第の４、会議録署名委員の指名を行います。

上山市振興審議会条例施行規則第９条第２項の規定により、会長において、尾形委員、原田委員を指名いたします。尾形委員、原田委員よろしくお願いいたします。

続きまして次第の５、協議に入らせていただきます。協議の（１）基本構想（案）についてですが、事務局の説明を求めます。

（富士課長が資料１に基づき基本構想（案）について説明）

柳井会長 ありがとうございます。社人研の推計値を更新したということで、それに伴う修正ということでございます。このところよろしいでしょうか。よろしいですね。それでは進めさせていただきます。次に協議の（２）基本計画（案）について、事務局の説明を求めます。

（富士課長が資料２及び資料３に基づき基本構想（案）について説明）

柳井会長 ありがとうございます。中身たくさんありましたが、前回も議論をした内容ですので、皆さんもご理解頂けていると思います。リーディングプロジェクトにつきましては、これだけをやるということだけではなくて、記述にございますように、先導性、つまり色んなぶら下がりの実施計画の中で、特にこうやっていくと波及効果が見込めるような、あるいは市民の満足度が高まるようなもの、そういったものを選んでいくということで、当然、ベースになるのが先ほど説明がありましたように、アンケートであったりですとか、タウンミーティングだったり、そういった中での議論が抽出されてきたものであり、それを『リーディングプロジェクト』と位置付けるということになります。先導性という点からご理解頂ければと思います。

それ以降の説明については、数字がチャレンジングになっていたりですとか、より幅広に、正確に、と言いますでしょうか、そういった要望等に前回の議論を踏まえて出されたものになります。特にご発言された委員の方は、そのところを重点的に、前回言い忘れたこともあるかもしれませんので、そういった辺りも含めてこれから審議の方に入ってまいりたいと思います。先ほど申し上げましたように、今日は順番に当てることはしませんので、手を挙げてご発言をお願いします。なければ終わりになりますので、ぜひ悔いが残らないようによろしくお願いいたします。いかがでしょうか。

柳井会長 構想の方で確認があるとのことですので、川崎委員をお願いします。

川崎委員 議論を蒸し返すようで大変恐縮なんですけども、基本構想（案）の9ページのところで、先ほど事務局の方から、社人研の推計値が下回ったという説明を頂きました。下回った社人研の推計に、102%上掛けしているものが人口目標になっていると思いますが、13年度人口が文言修正もされまして、『24,400人を下回らない』というような表記があります。一方で、折れ線グラフの13年度の目標値が、24,325人で目標値を下回っている形になります。いずれも目標値ということを考えますと、ダブルスタンダードというようにも言えるのではないかと思いますのですが、最終的な目標値が24,400人を下回らないということなのか、24,325人のいずれかを目標値とするのか、こちらに関してはっきりしておくべきではないかと感じました。

柳井会長 事務局より説明をお願いします。

事務局 9ページのグラフについてのご質問かと思います。グラフのオレンジ色のラインが社人研の推計値になります。そこに、表示している年度ごとの数値に102%を掛けていきますと、実数としては、13年度は24,325人となりますけれども、100人単位で数字を丸めての目標の考え方でございますので、24,400人というのが正式な目標値で、その具体的な根拠となる数字の表し方として、グラフが示されているということでご理解頂ければと思います。

柳井会長 よろしいでしょうか。また何かありましたら、もう少し考えて頂いてまたお願いします。それでは、議事の方を戻させて頂きます。それでは、リーディングプロジェクト以降の内容について、意見等あればお願いします。前回お休みだった方や、途中で退室された方もいらっしゃいますので、何かありましたこの場でご意見をお願いします。

私の方からですが、リーディングプロジェクトの数字表記の仕方ですが、①と書いてその後算用数字を使っておりますが、普通は、ローマ数字を書いたあとにアラビア数字、算用数字だと思いますが、如何でしょうか。

事務局 今回はこの示し方にしておりますけれども、実際の表記デザインについては、これから修正する予定ですのでご理解をお願いします。

柳井会長 特にございませんか。大丈夫でしょうか。先ほど、当てないと申し上げましたが、総論的な話で結構ですので、下平委員、如何でしょうか。

下平委員 今回提示されている、リーディングプロジェクトですが良いと思います。やはり、基本計画の個々のものをどういった形で、市の将来に繋ぐかですとか、それが全体的に市の3つの大きな課題に繋がっている、そういったプロジェクトとして示されているというのは良いことだと思います。この場で言わなくても、いずれ説明される機会があるとすれば、この3つのプロジェクトが具体的にどういうふうに、例えば、かみのやま温泉駅東西エリアの整備、中心市街地の賑わい、これをつくることで最終的にどういう持続可能な都市構造となるのか、その説明ですよね、具体的な施策がこのプロジェクトの

目標達成にどう繋がっていくのか、この場で書くのは難しくても、いずれ説明できるような形にしておく、市民の方々により理解してもらえるのかなと思います。

柳井会長 ありがとうございます。事務局の方で今の点について補足等ございますか。

事務局 ただ今、表記だけでは中々ということで、官民連携によるかみのやま温泉駅東西エリア整備等につきましては、既に市報等において特集のような形で周知をさせて頂いておりまして、市民の方には広く知って頂いていると思いますし、山形新聞でも取り上げて頂いておりますので、この辺しっかり周知が届くような形で、皆さんの方にお伝えすることは、引き続き取り組んでまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

下平委員 ありがとうございます。あと今回、我々の方で作るダイジェスト版の方でも、ちょっとこれについても触れる形で市民の方々に出来るだけ知ってもらえるように考えていきたいと思います。ありがとうございます。

柳井会長 どうもありがとうございます。学識経験者ということで鈴木委員からもよろしければお願いします。

鈴木委員 今まで議論してきた意見についても細かく拾い上げて頂いて、反映して頂いたんだな、と理解しました。目標値ですとか、方針のところがだいたい出そろったのかなということで、このリーディングプロジェクトとの位置づけと繋がりも分かり易いと思いましたので、ここからは、個別の施策といいですか、ひとつひとつの仕掛けづくりを、方針に基づいてどういうふうにやっていくのか期待が持てると感じました。特に私の方からは意見等はございません。

柳井会長 ありがとうございます。今、有識者委員の方から概ねこれで良いのではないか、という意見をいただきましたが、他の委員の方で意見のある方であればご発言頂きたいのですが、如何でしょうか。進めさせて頂いてよろしいでしょうか。

では、これまでの協議によって内容については大筋整ったと思っております。微な字句の修正や内容の調整については、この際、会長に一任していただき、次回の振興審議会では、市長に答申したいと考えております。如何でしょうか。

～異議等なし～

柳井会長 ありがとうございます。それでは、ここの議論は閉じさせて頂きまして、次第を進めさせて頂きます。次に協議の（３）その他に移ります。事務局で準備しているものがありますか。

事務局 特にございません。

柳井会長 委員の皆様からその他ございますでしょうか。無いようですので、本日の

議事は終了とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。以上で、議長長の任を降ろさせていただきます。

進 行 柳井会長、議長長の任、誠にありがとうございました。

それでは、次第の6、その他に移ります。委員の皆様からなにかございますでしょうか。

事務局より今後のスケジュールについてご案内申し上げます。本日協議頂きました案を持ちまして、1月26日（金）から2月9日（金）まで、2週間パブリックコメントを実施し、市民の方々にご意見を伺いたいと思います。それを踏まえまして、次回の第8回振興審議会並びに答申式については、2月15日（木）の13：30から予定をしております。次第の方には2時間程度と書いてありますが、パブリックコメント等の意見によりますが、1時間程度で終了する見込みでございます。場所につきましては、会場が変わりまして、三友エンジニア体育文化センターのエコーホールになりますので、お間違えのないようにお願いします。追って、ご連絡をさせていただきます。なお、パブリックコメントから次の審議会まで時間がないので、申し訳ございませんが、資料の事前送付は無しとさせて頂きまして、当日配付させていただきますので、よろしくお願いいたします。

続きまして、本日案内文を置かせて頂いてますけども、慰労会のご案内をさせていただきます。次回で振興審議会を終える訳でございますけども、会長を囲む慰労会の開催を検討しております。ご出席頂ける場合は、会場の都合もありますので、1月30日（火）までに市政戦略課にご連絡をお願いします。ご出席頂ける方につきましては、追って、会場や会費などの詳細を連絡いたしますので、ご出席のご検討をよろしくお願いいたします。事務局は以上でございます。今の点について、ご不明な点ありましたら、ご質問をお願いします。

よろしいでしょうか。それでは、以上を持ちまして、第7回上山市振興審議会を閉会いたします。ご審議いただきまして、ありがとうございました。

（閉会 午後2時05分）